

S

9430-4

245

I-0661

0195

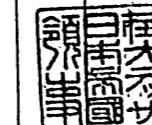
歐米局 第一課

昭和四年六月拾日 接受

機密文第 三八號

昭和四年五月八日

在オランダ 領事 島田 滉



外務大臣 早急に手交一段

下のナ地方へ於ケル帝國祭祝賀
ノ紙ハ同ノ報告一件

例年五月一日、帝國祭祝賀ノ當日、國務省大臣ハハル
トニテ奉行ノ宗教處、國務省大臣ハハルトニテ復
給奉上相前後ハシ、奉書ヲ先ニタム。其後同氏機密文

671.505-

(公報 I 4, 3, 0, 2)

合新都等、於ナツ特ニ之ヲ並テラシテ取用林、此更フ
萬能ニ絶好、機會トナラニム。可ト努力シテ歸應セキ
エ、アリ。却ナ五月一、二兩日ハナーテ、金典共六、
三日ハ、往北寧トシテ休日十日旨定ナラレ所リシニ四月ナ
右方面、帝國祭祝賀ノ為モガラ木機シカクライナ政
府左院、於ナツ之カ未機シテリナ。當日、復給奉第一日
ノ機密文ト宣シテ一代ニ三日ハ休日トセリ。之ニ依リテ
般官術及ニ高築ニ多日ナリ。又ノ三日同連続
ノ休業ニ左通事帶共他一概、事務處理上多大不便ヲ
運行ヲ停止シ郵便局、電信事務ノ際、外川多日ノ之故事
帶々竹ヒ電詔ハ、セオク船ト通言、又ノテ連絡船ト不能
本送ク現當セリ



9430-4

247



9430-4

246



I-0661

0196

メーテレ、税金支給の失つ四月三日タツ幕ツヤリ新ツ
日一キナ、若ヤ否様生達、三成行通ア、名家屋の旅例
新頭アレーシジ其他、肖像ヲ拘シタルニオーノン、某シテ
氣幣ヲ存ケタリ翌一日、若禮堂佛機内ニ露、其事
等、モシタレシ合、及井軍、觀其式ノ所ニ若田禪半
夜館直等一シカ此物一過五十七度也執行矣重官、
フ鷹飛供セラレタリ院在都府御事ハ前之折起矣至官道
物面前、唐布一敷立、自御車ヲ起シテ一組ナシテ拂ハ
ク帝御走、行進、材シ織物、牌ヲ書ヘテ先幣ヲ拂ヘ居
カ共一ナニハイナシ、無所失更無、織物拂シタリ
トハ義、グリス、バニ、在リシテ甚タシク、目・意ナロウ
右行進中、施女一位幼也、詰外回船室ニシテ参加ル
ミヒ三十名一連シタマヤ、新聞、報告シ所レントロ右

ハシトシテ英娘、至利此、七年六月等、シテ伊太利流船、
一隻、在地中ナリシカ否地變體辛酸、年紀等、極々アガ
トヒシ見サレシカ如シ、各地海軍、俱學部、特一、英ロシク、歸、
チ若國船ヲ以テ舊シク、機械大、染板ナリ、機械、物ケ起
タシム如ク、見多クアレタリ、第二日、五月二日、能行場會、包郵
車、御車若穂トキ、國体事、行進行列アリ、自此降、莫
候、鹿田トシテ若キヌ、開港、俱學部等、於テ帝佛若既
一材ニ熱、著シテ、低下シタス、如テ、其ノ表現也、始一
宣傳大等、倒年、此シ、是、ナク、氣息全、奉ラシカ如シ、特
一月五日、其等、シテ、シクナシ化運部、之不、本年、ナシトレ



9430-4

249



9430-4

248

I-0661

0195

シカニ一格ノシリタナ化、吾ナハ行フニシテ、地カレメヤ
ル、セアラス即ナ一却、ホタルシ旗幡、金都ヲワクナト
ウソニシ花鮮都、嫩脚、脚ヒ華脚者側、叶松、声モ一語、
露水無端々也聞ク、保オリナ。若同ノ旅ナ、帶遣、村共同体
城ナリ、萬一始有二年、今ヤ國女、村之國保、於ナハ
此、總、底半運動、全ノ、無莫事、歸シ村外同体、於ナ
ハ、僅、若地、花地、外回船車等、宣傳ノ保ハ、利アルニ
然セ海外諸國ノ旅、シ最近、一般、萬葉、ソシニ止、村外旅
一概、テ熟觀、可ナレ多ナキニ、麻シテ、連御参加者ハ
何レセ何等、意氣無シ矣、狀態、改觀ニシテ、清氣拂嘘ニ端
管柱之體裁、為シテ見方、解算、雲々、題シトスニミテ、萬葉
御室、號十二歳ノセ之觀アリ、今ヤ連御、萬、目的上、夢無ナ
帝ナレ無銀、總シ得立テラレ、所列、考加ナシノ、ノリ多ナ
CHI

S 9430-4 250

延十二年、道セヌヘ、セ多ガリシラ好ヘテ、色、不無心ナ
リ、鬼降寺佛、若但ナ、ハニセ早期ヨウ布セ、名神、佛、歩ク一葉味
テ、處ニテ十日可ク、一日、吉恩ヲ存、送ルヒ、名ナテ、本姓、理也
可。今回、吉恩、一姓テ特、一姓ハ、ナク、在地、於テ日本、希
國、吉恩、御、國、吉恩、何レセ見、表テランオーニトニシテ、萬葉
一姓シテ、ナク、當日、本件、付屬、一姓、萬葉、
右何等、御参考近ノ報告文

S 9430-4

251

I-0661

S

9430-4

253

11 70

I-0661